

2026年 1月

関西医科大学麻酔科学講座
第4回『献体されたご遺体を用いた麻酔科学領域の手術手技研修』
開催内容・日程のお知らせ

皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび下記日程にて『献体されたご遺体を用いた麻酔科学領域の手術手技研修』(Cadaver Surgical Training: CST)を関西医科大学麻酔科学講座・中本達夫診療教授(区域麻酔部門)の管轄の元に開催させていただくこととなりました。

麻酔科医は周術期管理に必要な手術手技を習得するまでに多くの経験を積む必要があります。この度のワークショップは麻酔科学領域の各種鎮痛手技や気道管理に関する手技、また術中の心機能評価に関連する解剖学的知見の向上を含む手術手技を研修していただくことを目的としております。献体していただいたご遺体を用いて実際の処置を行いながらその結果を確認することで、より実りの多い知識と経験を得られる貴重な機会としていただけたらと思います。

受講を希望される先生におかれましては、下記をご確認いただき記載のGoogleFormsにアクセスのうえお申し込みください。

なお、当研修は日本区域麻酔学会認定ハンズオンセミナー(実技2時間・講義1時間)の単位認定を申請しております。

記

<日時>

2026年 2 月 28 日(土)9:00～17:00(受付開始 8:30)

2026年 3 月 1 日(日)9:00～17:00(受付開始 8:30)

<会場>

関西医科大学 医学部棟 2 階 臨床解剖教育研究センター
枚方市新町 2 丁目 5 番 1 号

※別添付の案内図をご確認ください。

<受講対象者>

- ・関西医科大学医学部 麻酔科学講座 医局員
- ・関連病院の麻酔科医から参加推薦状を受け取られた麻酔科医
- ・関西医科大学麻酔科学講座が参加を許可した医育機関所属の麻酔科医
- ・将来麻酔科入局を検討している関西医科大学附属病院所属の初期研修医
- ・日本区域麻酔学会指導医取得を希望する麻酔科医
- ・日本ペインクリニック学会専門医取得を希望する麻酔科医

<研究代表者>

関西医科大学医学部 麻酔科学講座・診療教授(区域麻酔部門) 中本 達夫

<指導監督者>

関西医科大学医学部 解剖学講座 教授 北田 容章

<外部招聘講師>

大分大学医学部 解剖学講座 講師 三浦 真弘
まえだ整形外科 院長 前田 学

<開催コース>

2026年2月28日(土) ≪9:00～17:00≫

a. 下肢神経ブロックと神経解剖コース

※ 腸骨筋膜下ブロック・大腿神経ブロック・閉鎖神経ブロック, 坐骨神経ブロック
～アンクルブロックまで, 下半身の神経ブロックを学ぶコースです.

《対応しうる処置》

a1. 腸骨筋膜下ブロック

a2. 大腿神経ブロック・伏在神経ブロック・閉鎖神経ブロック

a3. 坐骨神経ブロック

a4. 下肢末梢神経ブロック(アンクルブロック) など

講師 : 吉田 敬之(関西医科大学 麻酔科 講師)

スタッフ: 田原 慎治(関西医科大学 麻酔科 助教)

b. 上肢神経ブロックと神経解剖コース

※ 腕神経叢ブロック(斜角筋間～鎖骨上・鎖骨下～腋窩)から上肢の末梢神経ブ
ロックを中心に, 頸部～上肢の神経ブロックを学ぶコースです.

《対応しうる処置》

- b1. 腕神経叢ブロック(斜角筋間)
- b2. 腕神経叢ブロック(鎖骨上・鎖骨下)
- b3. 腕神経叢ブロック(腋窩)
- b4. 上肢末梢神経ブロック など

講師 : 中本 達夫(関西医科大学 麻酔科 診療教授)
スタッフ: 寺下 友梨(馬場記念病院 麻酔科 医員)

c. 心臓解剖コース

※ 心臓麻酔に適応できる体幹の神経解剖に加え、心臓外科医による心臓解剖とともに経食道心エコーの基本画像描出との連携を学び、その後各種後天性心疾患の理解を深めることを目的としたコースです。

《対応しうる処置》

- c1. 胸骨周囲の神経走行の確認と末梢神経ブロック
- c2. 心臓解剖
- c3. 経食道心エコー基本画像との連携
- c4. 各種後天性心疾患の理解 など

講師 : 桑内 慎太郎(関西医科大学 心臓血管外科 診療講師)
 : 田中 寿弥(関西医科大学 麻酔科 助教)
スタッフ: 松田 靖弘(関西医科大学 心臓血管外科 助教)
 : 青木 勇樹(関西医科大学 麻酔科 任期付助教)

<12:30～13:30 講義(ランチョンセミナー形式)>

「解剖学からアプローチする区域麻酔について」

講師: 三浦 真弘(大分大学医学部 解剖学講座 講師)

スーパーバイザー: 三浦 真弘(大分大学医学部 解剖学講座 講師)

サポートスタッフ: 旭爪 章統(関西医科大学 麻酔科 助教)

 : 衛藤 昇平(関西医科大学 麻酔科 助教)

2026年3月 1日(土) ≪9:00～17:00≫

d. 気道管理と頸部解剖コース

※ ダブルルーメンチューブを用いた操作で気管チューブと気道の関係を確認、その後挿管困難対策手技、輪状甲状間膜穿刺・気管切開といった外科的処置とその

周囲の神経解剖について学ぶコースです。

《対応しうる処置》

- d1. 頭位と気管チューブの関係確認
- d2. 挿管困難対策手技
- d3. 超音波による輪状甲状間膜確認と穿刺
- d4. 気管切開に必要な神経解剖の超音波確認・気管切開手技 など

講師：萩平 哲(関西医科大学 麻酔科 理事長特命教授)

：阪上 智史(関西医科大学 耳鼻科・頭頸部外科 助教)

スタッフ：衛藤 昇平(関西医科大学 麻酔科 助教)

e. 体幹部～背部ブロックと神経解剖コース

※ 体幹部における末梢枝ブロックを中心に、胸腹部から背部において行われる神経ブロックについて学ぶコースです。

《対応しうる処置》

- e1. 腹直筋鞘ブロック, 腹横筋膜面ブロック, 腰方形筋ブロック
- e2. 腸骨岬神経ブロック, 腸骨下腹神経ブロック
- e3. 前鋸筋膜面ブロック, 胸筋間/胸筋-前鋸筋膜面ブロック
- e4. 脊柱起立筋膜面ブロック
- e5. 神経根ブロック～脊柱起立筋膜面ブロック～硬膜外ブロック
- e6. 脊髄くも膜下麻酔・腰椎穿刺 など

講師：吉田 敬之(関西医科大学 麻酔科 講師)

スタッフ：青木 勇樹(関西医科大学 麻酔科 任期付助教)

f. パインクリニック処置と神経解剖コース

※ パインクリニック外来で頻用されるブロックに集中して学んでいくコースです。特に神経根～硬膜外など傍脊椎領域への処置を重点とする予定です。

《対応しうる処置》

- f1. 神経根ブロック～傍脊椎神経ブロック～硬膜外ブロック
- f2. 三叉神経ブロック, 星状神経節ブロック, 頸神経叢ブロック
- f3. 後頭神経ブロック
- f4. 四肢末梢神経ブロック
- f5. 椎間関節ブロック など

講師：中本 達夫(関西医科大学 麻酔科 診療教授)

：前田 学(まえだ整形外科 院長)
スタッフ:田原 慎治(関西医科大学 麻酔科 助教)

<12:30～13:30 講義(ランチョンセミナー形式)>

「傍脊椎領域の超音波ガイド下ブロック」

講師:前田 学(まえだ整形外科 院長)

スーパーバイザー:三浦 真弘(大分大学医学部 解剖学講座 講師)

サポートスタッフ:旭爪 章統(関西医科大学 麻酔科 助教)

：寺下 友梨(馬場記念病院 麻酔科 医員)

※ご遺体はすべて Thiel 法固定となります。

<定員>

各コース 6 名 / 合計 36 名

<費用>

全コース : 15000円 /コース(昼食代込み)

<参加登録期間>

1 次募集締め切り 2026 年 2 月 4 日(水)

最終締め切り ~2026年2月 13 日(金)

<受講の注意点>

・参加申込と受講条件について

参加申込は申し込み順に受付いたします。原則 1 名 1 コースですが、空きがあれば 2 日間 2 コースの受講も可能とさせていただきます。申し込みフォームで希望順位と両日受講希望の有無をお選びください。

① 一次募集の締め切りまでは一括で受け付けます。一次募集締め切りの時点で既に定員オーバーしたコースにつきましては抽選となります。選から漏れた場合は第二希望以下のコースとなりますのでご了承ください。

② それ以降は先着順に受付をまいります。

参加コースが決定した時点で、「感染症防止等に関する同意書」「守秘義務等に関する誓約書」の記載と、受講料支払証明書(コピー可)の提出をお願いすることとなります。参加決定のご連絡と同時に上記書類を添付いたしますので、必ず自署のうえ、期日内に事務局へご送付ください(2/20 必着)。これらの書類の到着をもって参加が確定します。返送がない場合は参加が取り消しとなりますので、メールの見落としがないよう、こまめな確認をお願いいたします。なお、上記書類の送付に関する費用は参加者負担とさせていただきますのでご了承ください。

- ・事前学習について

申し込みを完了された受講者には、参加コースごとに事前学習資料を配布いたします。手技研修の充実を目的としておりますので、事前に予習をお願いいたします。

- ・講義と昼食について

コース運営の都合上、講義 1 時間はランチョンセミナー形式で行います。昼食はこちらで準備いたしますので、ご了承ください。

アレルギーをお持ちの方は、申込時に実務担当者へ追加でご連絡ください。

- ・撮影・録音について

個人情報保護の観点から、本ワークショップ内での個人による録画・録音・写真撮影は禁止いたします。記録は、大学に登録されたデジタルカメラでの撮影のみとさせていただきます。

- ・感染症対策について

感染症対策上、各自体調の管理を厳重にお願いいたします。発熱や風邪症状を伴う場合など体調不良時は、所属施設の感染対策ルールに則った対応をお願いいたします。

- ・献体の取り扱いについて

献体されたご遺体は、解剖学講座管轄のもと複数の臨床科で研修に利用されます。別日に他科 CST で利用する関係上、許可のない部位への処置はお控えください。当日はスタッフの指示に従っていただきますようお願いいたします。

<申込み方法・お問い合わせ>

各コースの募集人員に限りがあります。

- ・応募に際し、受講を希望されるコースを順に第 1～第 6 希望までご提示ください。

(受講を希望されないコースがある場合は希望コースのみで順位をつけ、それ以降の順位は「希望しない」を選択してください)

参加をご希望の先生は下記記載のアドレスへアクセスしていただき、必要事項を選択・記載のうえお申し込みをお願いいたします。



<https://forms.gle/pny9mUgTRYo5w6zg8>

ご不明点は下記実務担当者までお問い合わせください。

【実務担当者】

関西医科大学医学部 麻酔科学講座・助教 旭爪章統(ヒノメ アキリ)

Mail : keigyokuko@gmail.com